

重要インフラサービス障害対応のためのサイバー演習実施 【2019年度分野横断的演習】

2019年11月8日(金)、重要インフラ14分野を対象にサービス障害対応のためのサイバー演習「2019年度分野横断的演習」を実施しました。

開会式に、東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会担当大臣（サイバーセキュリティ戦略本部副本部長）橋本聖子大臣が出席しました。

橋本大臣は、2020年の「東京オリンピック・パラリンピック」まで259日となった状況の中、これを成功に導くためには、我が国のサイバーセキュリティ対策が万全である必要があり、そのためには関係機関がしっかりと連携を密にしていくことが必要不可欠である旨挨拶を行いました。

今年は、東京・大阪の会場及び各自職場から過去最大の約5,000名が参加し、東京大会期間中を想定した演習シナリオの下、重要インフラ事業者等における事業継続計画や官民・分野横断的な情報共有体制に関する検証を行うことにより、障害対応体制の強化を図りました。



開会式にて挨拶を行う橋本大臣